

# 第 11 回気仙沼防災文化講演会

東北大学災害科学国際研究所は平成 25 年 7 月に「気仙沼市と国立大学法人東北大学災害科学国際研究所との連携と協力に関する協定」を締結するとともに、同年 10 月には気仙沼分室（通称：気仙沼サテライト）を気仙沼市内に設置して、防災・減災や復興の推進に連携して取り組んでまいりました。今回で 11 回目となります当講演会では、本研究所における歴史災害の研究や三陸ジオパーク推進協議会の活動に関わる最新の調査・研究の成果に基づく災害科学情報を、気仙沼市や近隣にお住まいの方々ならびに関連する活動を実施されている方々に向けて発信してまいります。

日時： 講演会：平成 28 年 2 月 6 日（土）13:00～16:30  
巡 見：平成 28 年 2 月 7 日（日）9:00～15:00（予定）  
会場： 気仙沼パークホテル 6 階多目的ホール（座席数 30）  
（気仙沼市魚市場前 6-23）  
<http://www.onoman.co.jp/parkhotel/>  
主催： 東北大学災害科学国際研究所

## 講演会

2月6日（土）

午後 0 時 30 分 開場  
午後 1 時～ 開会・気仙沼サテライト紹介  
川島秀一（東北大学 災害科学国際研究所教授）  
午後 1 時 10 分～ 講演①  
蝦名裕一（東北大学 災害科学国際研究所准教授）  
「歴史津波と災害伝承」  
午後 2 時～ 講演②  
熊谷誠（三陸ジオパーク推進協議会 推進員）  
「三陸沿岸の津波災害と住居移転—岩手県唐丹村を事例に一」  
午後 3 時～ 講演③  
杉本伸一（三陸ジオパーク推進協議会 上席推進員）  
「噴火災害からのジオパーク」  
午後 4 時～ ディスカッション  
午後 4 時 30 分～ 閉会

## 巡見

2月7日（日）

午前 9 時 気仙沼パークホテル前集合  
巡見地：気仙沼市松崎片浜・煙雲館～唐桑鮪立（15:00 終了予定）